

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とリモコン受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布で薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル 電話 0570-055123
(全国共通番号)

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないことがあります。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などに異常に熱い。
- けいさい臭いがする。
- コードに傷や穴が見られる。
- コード、セードなどにひびきが見られる。



ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。



●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つ、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

*お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と一緒に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は2年間です。
- グローブ管、電池などの消耗品は、対象外となります。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(伏)、周波数)などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - 法令、取扱説明書で要求される保証点検を行わないことによる故障及び損傷
 - 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 LED電源/モジュール/LED電球：3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お名前

ご住所

電話 ()

コイズミ照明株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型 番 AS51291・AS51292
AS51295・AS51296

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警 告		
この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。		
	厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	
	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井・傾斜天井・壁に設置されている スライドコンセント取付専用器具です。傾斜天井・壁などにおいて縦方向に取付けたスライドコンセントには取付できません。 →器具の落下によるけがの原因になります。	
	縦方向に傾斜した スライドコンセント	縦付けの スライドコンセント
	スライドコンセントの ない場所	
	厳守 器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。	
	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。	

注 意		
この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。		
	接触禁止 点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	
	水ぬれ禁止 この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	
	アームなどの可動部のすき間に指を入れないでください。 →ケガの原因になります。	
	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。	

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AS51291・AS51292	AC100V	0.07A	3.8W	LED
AS51295・AS51296				

■取付前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 設置場所を確認する

※壁面へのスライドコンセントの取付けは、人が容易に触れる事のできない場所に取付けてください。

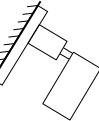
△警告 下図のような場所には取付けないでください。

器具の火災・感電・落下によるけがの原因になります。

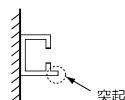
縦付けのスライドコンセントには取付けないでください。



縦方向に傾斜したスライドコンセントには取付けないでください。



3 傾斜天井・壁に取付けられたスライドコンセントの場合、スライドコンセントの突起が下側に取付けられていることを確認する

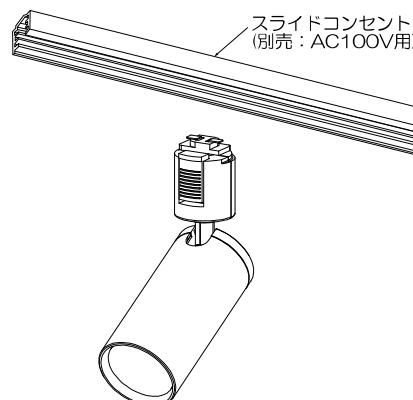


4 スライドコンセントにガタツキがないことを確認する

■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

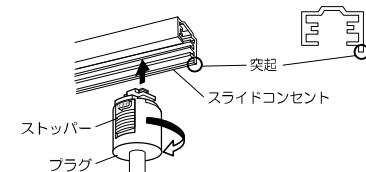
※この図は一部抽象化した共通部品図です。

※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



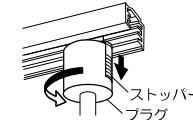
1 プラグを取付ける

プラグのストッパーをスライドコンセントの突起の逆側に合わせ、プラグをスライドコンセントへ押し当てるながら右に90°回転させる。確実に取付いていることを確認する。



<プラグを取り外す>

プラグを片手で保持した状態で、ストッパーを引き下げて左に90°回転させる。

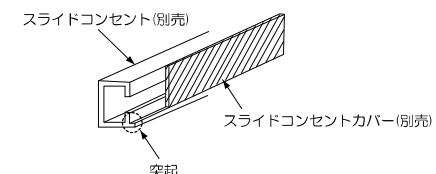


△警告 プラグのレバーを操作する際は慎重に行ってください。

プラグが損傷しますと火災・落下によるけがの原因になります。

2 傾斜天井・壁に取付けた場合、スライドコンセントカバー(別売)を取り付ける

スライドコンセントの開口部の長さに合わせて、スライドコンセントカバー(別売)を切断し、スライドコンセントにはめ込む。



△警告 スライドコンセントカバーの取付けは確実に行なってください。

取付が不完全な場合、火災の原因になります。

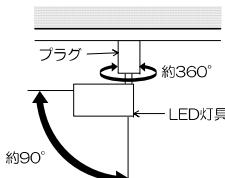
3 点灯の確認を行なう

△警告 LEDレンズを外さないでください。
やけどの原因になります。

■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合はプラグを持って行ってください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。

※照射方向の調節の際は、素手で触らないで手袋をご使用ください。



■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。

